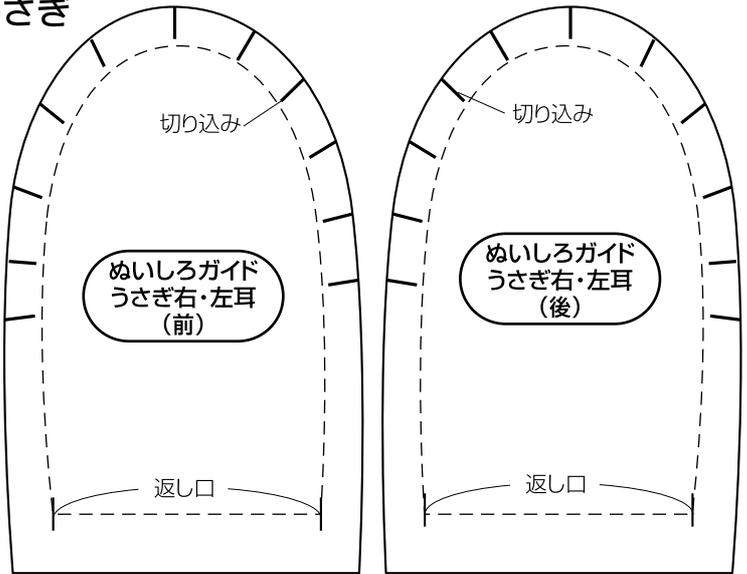


■ ぬいしろガイド

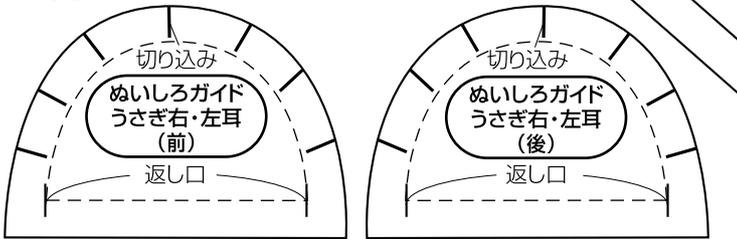
● 線の見方 ●

- ——— 切取線
- - - - 縫い線
- ——— 切り込み
- - - - 折り返し線
- + 中央線、耳つけ位置など
- ★ あい印

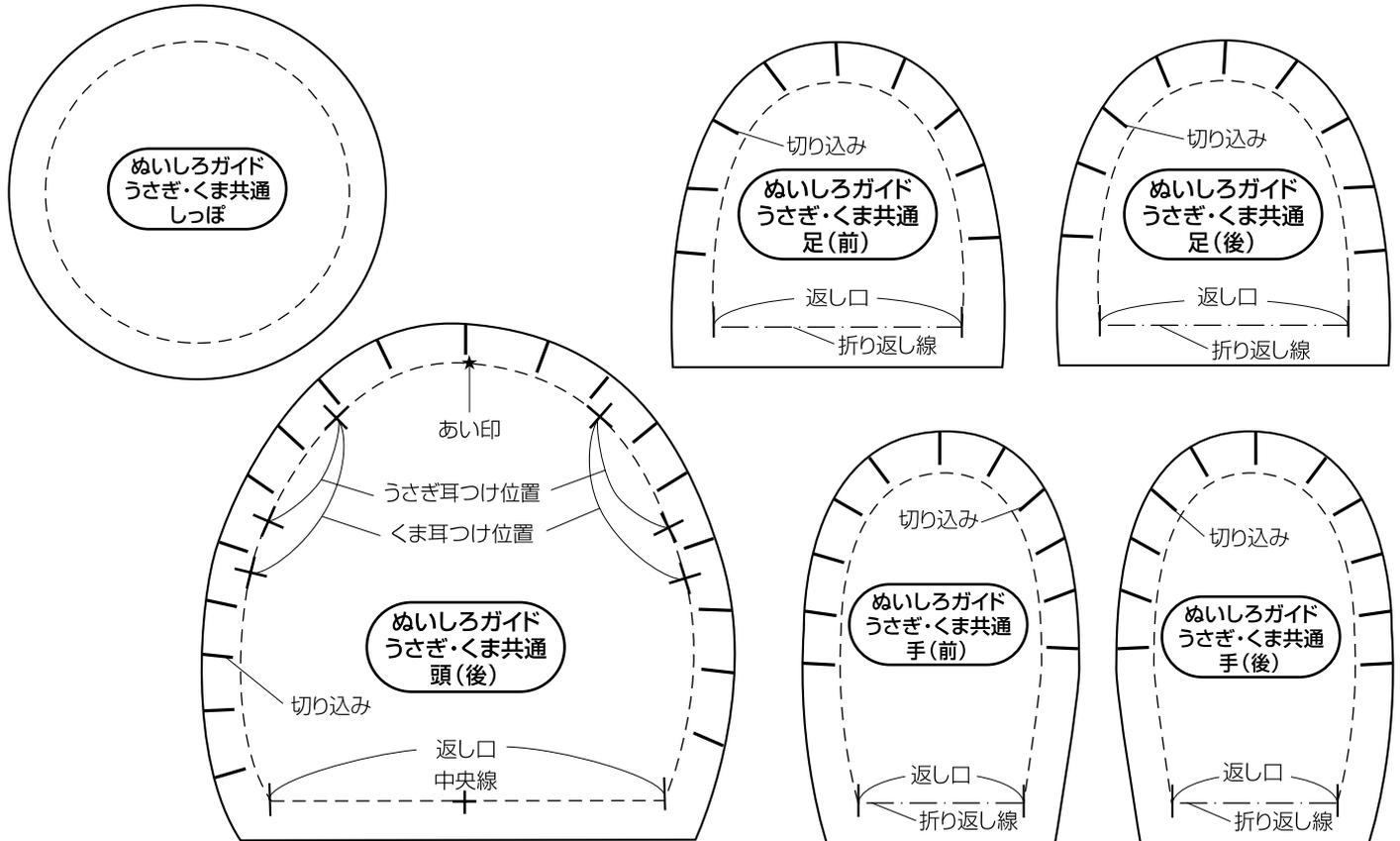
○ うさぎ



○ くま

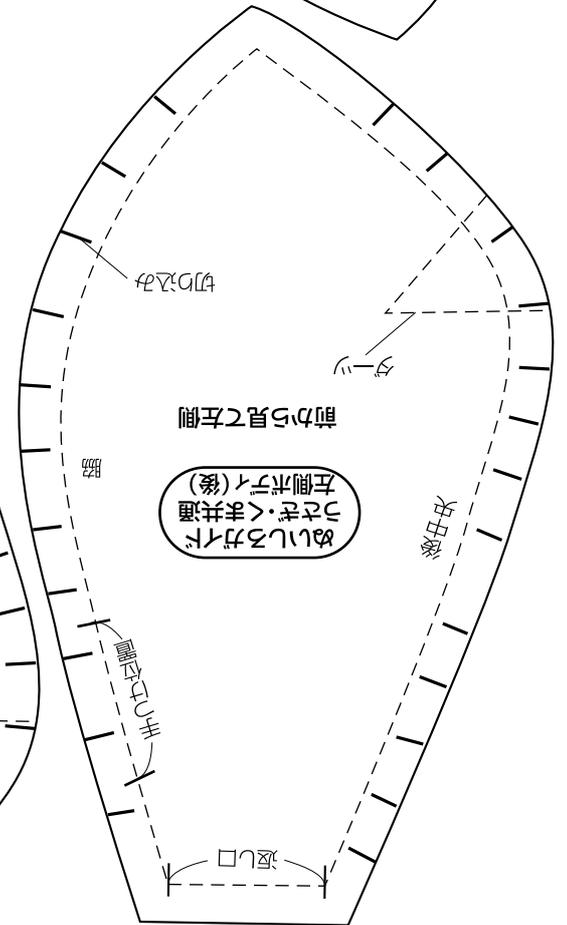
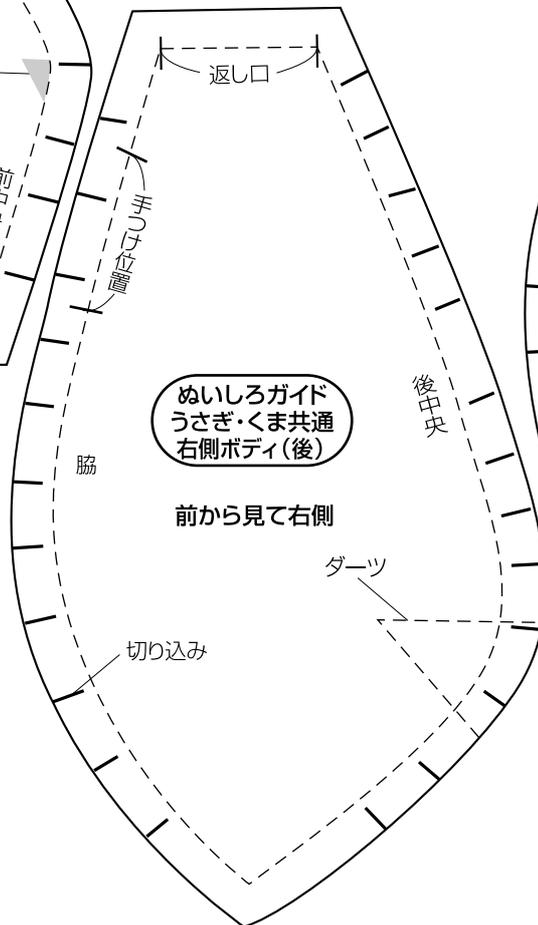
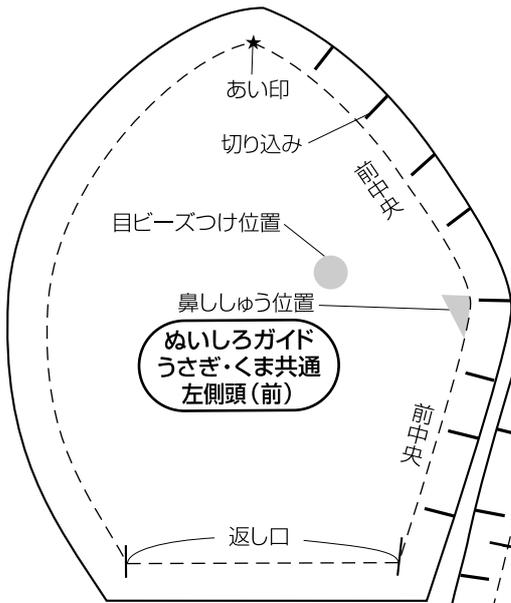
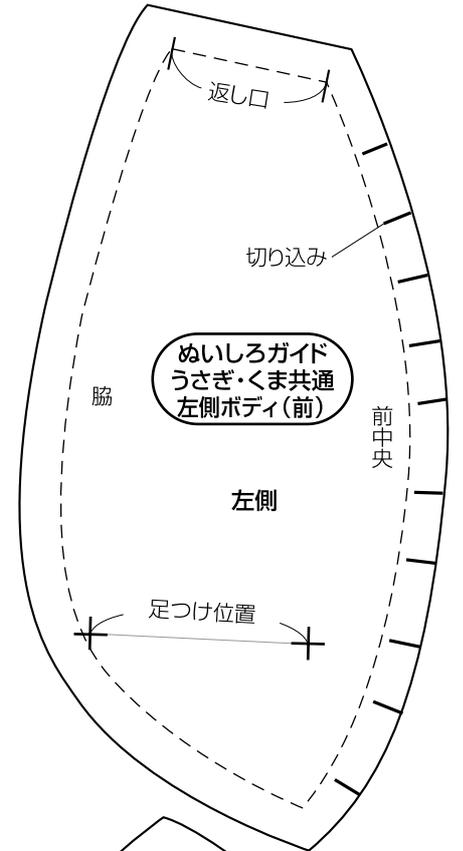
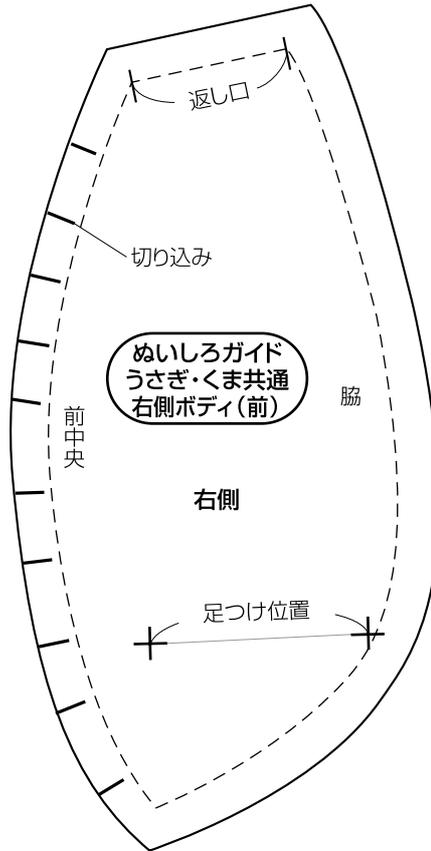
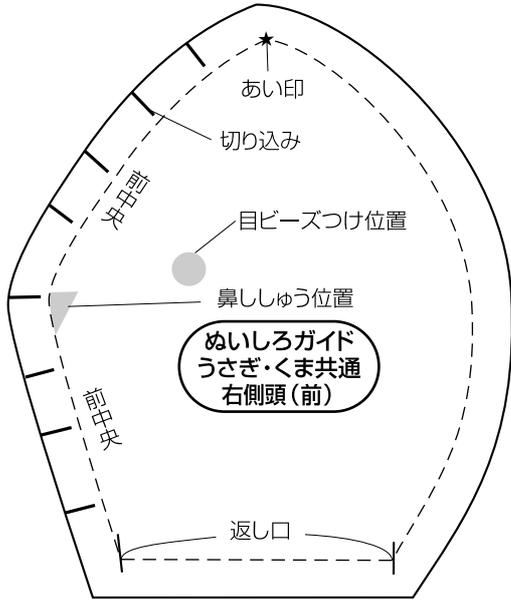


○ うさぎ・くま共通



ぬいしろガイド

○うさぎ・くま共通



■ 作り方

● 材 料 ●

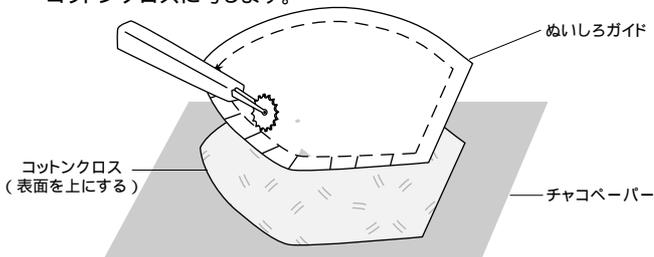
- わた 適量
- ペレット 50gくらい
- ミシン糸（縫い糸）
- ビーズ（4mmくらいのサイズ） 2個
- ししゅう糸（明るい茶系） 少し
- リボン（首に結ぶ） 1.2cmくらいの幅
31～34cmくらい

「おすわりうさぎ・くま 型紙」を印刷しよう

1. コットンクロスに「おすわりうさぎ・くま 型紙」を印刷します。
2. 普通紙に「おすわりうさぎ・くま ぬいしろガイドと作り方」を印刷します。
本体をうさぎにしたい時はうさぎの耳を、くまにしたい時はくまの耳をつけてね。

おすわりうさぎ・くまの作り方

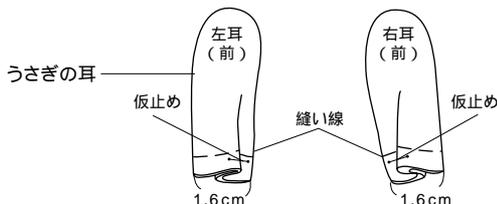
1. 型紙を印刷したコットンクロスを切取線で切り抜きます。全てのパーツを切り取ったSPEフィルム（裏のつるつるしたフィルム）をそとはがします。（小さいパーツはコットンクロスがよれたり、のびたりしないようご注意ください。）
2. ぬいしろガイドを切り抜きます。
3. チャコペーパーと（3）で切り抜いたパーツ、ぬいしろガイドを図のように重ね、ルレットやヘラで上からなぞって、縫い線中心線などをコットンクロスに写します。



4. 耳を縫います。「うさぎの耳」または「くまの耳」のパーツを中表にして返し口を残して周りを縫います。（両耳）ぬいしろガイドに従って切り込みを入れ、表に戻します。

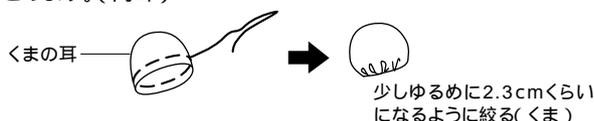
5.【うさぎにする場合のみ】

「うさぎの耳」は、内側へ向けてタックをとって、返し口の幅が1.6cmになるように仮止めします。

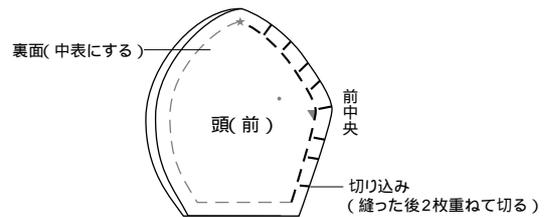


6.【くまにする場合のみ】

「くまの耳」は、耳の縫線（返し口）を1周ぐし縫いし、ぬいしろを中へ折り込んで返し口の幅が、2.3cmくらいになるようゆるめに絞ってとめます。（両耳）

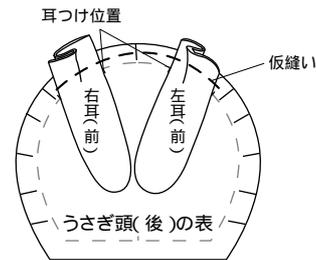


7. 頭を縫います。頭（前）2枚を中表にして、前中央部分を縫います。そしてぬいしろガイドに従って切り込みを入れます。

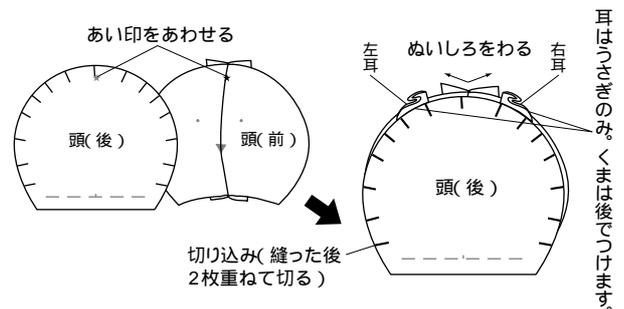


8.【うさぎにする場合のみ】

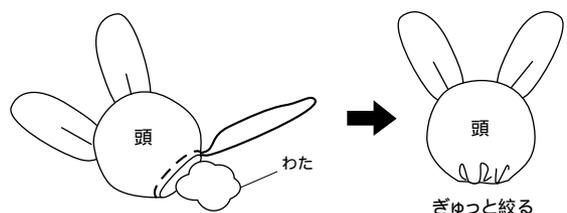
頭（後）のパーツの表側に図のようにうさぎの耳つけ位置へ両耳をあわせませ。耳を仮縫いします。くまの場合は、耳はまだ縫いつけません。



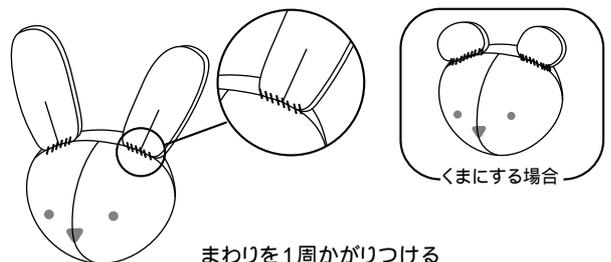
- 9.（7）で縫いあわせた頭（前）の縫いしろをわり、うさぎは（8）で頭（後）に耳を仮縫いしたもの（くまは頭（後）のパーツのまま）とを中表にして 印をあわせて返し口を残して縫う。ぬいしろガイド頭（後）の切り込みに従って切り込みを入れ表に戻します。



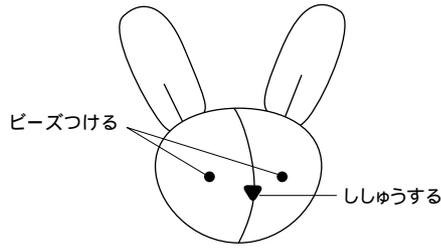
10. 首のまわりを糸2本どりでぐし縫いし、わたをきつめにつめて、ぬいしろを内側に入れ込み絞ってとめます。



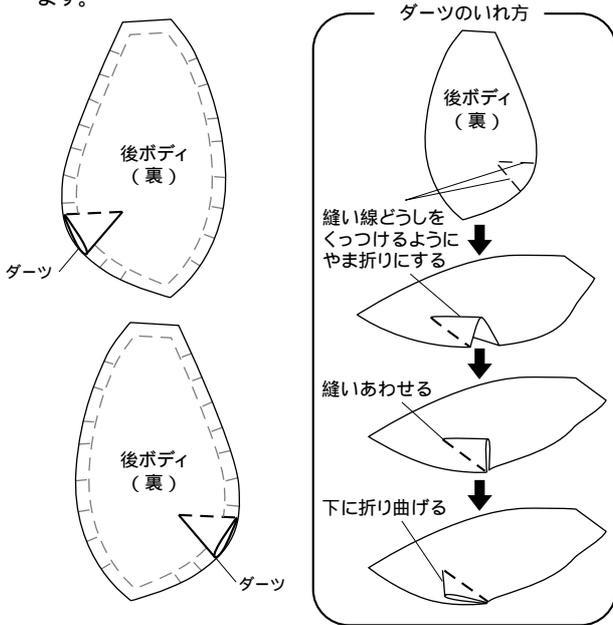
11. 頭にうさぎの耳のまわりをぐるっと1周、耳がたおれるのを防ぐためかがりつけます。くまの耳はくまの耳つけ位置へ耳のまわりをぐるっと一周かがりつけます。



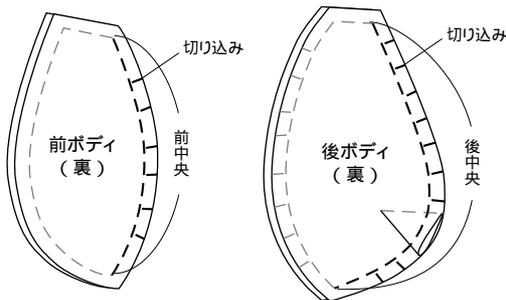
12. 目つけ位置にビーズをつけ、鼻ししゅう位置にししゅう糸3本どりのサテンステッチで鼻をししゅうします。くまも同様にします。



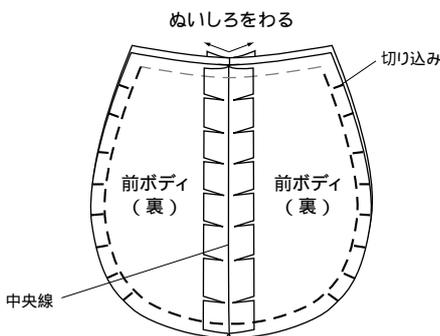
13. ボディを縫います。後ボディ(2枚)のダーツを縫い、下へたおします。



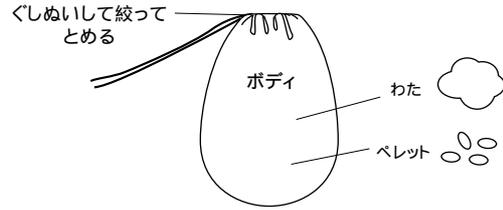
14. 前ボディを中表にあわせて前中央部分を縫います。そしてぬいしろガイドの切り込みに従って切り込みを入れます。次に、後ボディを中表にあわせて後中央部分を縫います。ぬいしろガイドの切り込みに従って切り込みを入れます。



15. (12)で縫いあわせた前ボディと後ボディの中央線の縫いしろをわって、中表にあわせて縫います。そしてぬいしろガイドに従って、切り込みを入れ、表に返します。



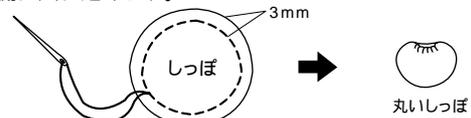
16. ボディの返し口のまわりを2本どりでぐし縫いし、糸をそのまま残しておきます。先にペレットを50gぐらい入れ、そのあとわたをつめてしぼり、ぬいしろ部分を内側に入れ込み絞ってとめます。



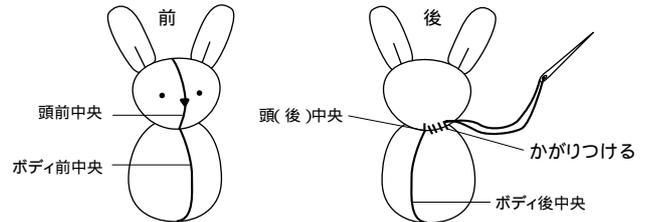
17. 手のパーツを中表にして返し口を残して周りを縫います。(両手)足のパーツも同様に縫います。表に返してぬいしろガイドに従って、切り込みを入れ表に返し、わたを軽く入れます。

18. 手足の返し口の折り返し線を内側へ折り込みます。

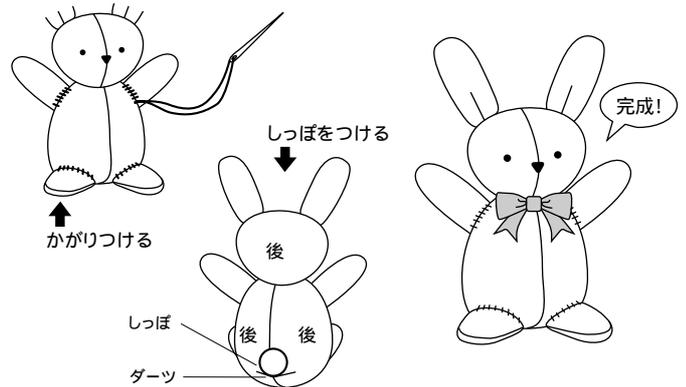
19. しっぽを作ります。糸を2本どりにして切り口から3mm内側をぐし縫いします。わたを入れてぎゅっと絞ってとめ、ぬいしろ部分を内側に入れ込みます。



20. 本体を組み立てます。ボディに頭を縫いつけます。ボディの前中央と頭(前)の中央線をあわせ、ボディの後中央と頭(後)中央線をあわせ、頭をぐるっと1周ボディにかがりつけます。



21. 手つけ位置に手をぐるっと1周かがりつけます。足つけ位置に足をぐるっと1周かがりつけます。しっぽを下図の位置(ダーツの上あたり)に縫いつけます。そして、首にリボンを結んで完成です。



ワンポイントアドバイス!

1. ミシンで縫えるところはミシンで縫うときれいに仕上がります。その場合、ミシンの縫いはじめと縫いおわりは、2、3針、返し縫いをして下さい。
2. 切り込みは縫い線から1ミリくらいのところ(ぎりぎり)までいれるときれいに仕上がります。
3. クロスをまち針でとめる際は、まち針の穴が目立たないようにぬいしろ部分にとめて下さい。
4. 綿をつめるとき「お箸」など細くて長いものを使うと隙間なくつめることができます。

